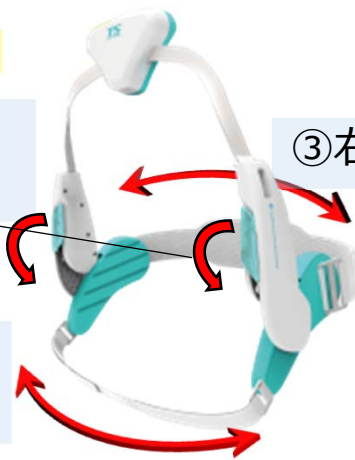


～TS-COREの装着方法～

【装着前の準備】

①レバーを最大まで下げる

②前ベルトを長めに留めておく



③右ベルトを長めに伸ばす



④バックルを外す

【装着する】

①



腕の下から骨盤に固定する

ポイント！

- ✓ 胸パッド全面が胸骨に接する
- ✓ 腰パッドのトップが腸骨稜の1横指下に接する

②



バックルを固定して右ベルトを締める

③



左ベルトを締める

④



前ベルトにたるみがあれば軽く締める

⑤



レバーを上げる

⑥



完了です！

～トラブルシューティング～

【胸パッドの当たりが強すぎる・弱すぎる場合の対処】

➤ 腰パッドの位置で調整



- 胸が受ける力の強さは、装着の前後位置の影響を強く受けます。
⇒前後位置は腰パッドの位置で調整します。
- 腰パッドが後方にいくほど胸が強く押され、前方にいくほど受ける力が弱くなります。
- 腰パッドを前後にずらす場合は前後のベルトの締め具合を適宜調整します。

～それでも胸が押されて痛い場合の対処～

- 胸パッドと胸部の間にタオルなどクッションになるものを挟みます。
⇒専用のクッション材、「パッドスペーサー（別売り）」を使用するとより快適に装着していただけます（詳しくはトランクソリューション株式会社HP参照）。
- 六角レンチでバネの張力を調整し、胸を押す力を緩めることもできます。

【歩行時に上にずれてくる場合】

- シャツの裾の上から装着すると腰パッドがずれやすくなります。
⇒上衣の裾はズボンの中にしまっておいて使用してください。

【歩行時に股関節の前が痛い場合】

- 下肢を振り出す際に大腿部が前ベルトに当たっている、腰パッドの前縁が骨盤や大腿に食い込んでいることが考えられます。
⇒前ベルトを緩めて腰パッドをしっかりと開き、上下位置を調整します。

装着方法を説明した動画もございます

